

広報

おおいずみ

2015

8.10

Vol.816





第43回大泉まつり

7月25日(土)・26日(日)の2日間、開催された真夏の祭典「大泉まつり」。歩行者天国となった県道142号(旧・国道354号)をはじめ、各イベント会場は町内外から訪れた延べ約22万人の人々で活気にあふれていました。

第五次大泉町総合計画 後期基本計画

主要施策1 学校教育の充実

施策 1 幼児教育の充実

【目指す姿】

幼稚園の運営への支援やさまざまな学習機会の提供など、幼児教育が充実した町

□現況と課題

幼稚園に通う園児をもつ保護者の所得状況に応じて経済的負担を軽減することにより、幼稚園への就園機会の拡大を図り、幼児教育を充実する必要があります。今後は、国の制度改革に対応しながら事業を円滑に推進していく必要があります。

□方向性

幼稚園への就園を奨励するとともに、保護者の幼児教育に対するニーズに対応するため、経営者側との情報交換を図りながら、幼稚園の円滑な運営の支援に努めます。また、今後も、幼児一人ひとりの望ましい発達を促すための就学前教育の充実に努めます。さらに、子ども・子育て支援制度の推進と保護者への情報提供を継続して行います。

主要施策1 学校教育の充実

施策 1 幼児教育の充実

- 2 教育指導の充実
- 3 教育環境の充実

主要施策2 生涯学習の充実

施策 1 生涯学習の推進

- 2 青少年健全育成の推進

主要施策3 スポーツ・文化の振興

施策 1 スポーツの振興

- 2 芸術文化活動の振興
- 3 文化財の保存と活用

今年4月から、第五次大泉町総合計画の集大成となる後期基本計画がスタートしました。

後期基本計画は、将来都市像である「ずっと住みたい私のまち おおいずみ」を指針とした平成30年度までの4年間のまちづくりを進めていくものです。

今後4年間で取り組む施策をご紹介します。今回お知らせする施策は、「あいさつ、意欲、学び合い、地域を担うひとづくり(生涯学習)」についての主要施策「学校教育の充実」「生涯学習の充実」「スポーツ・文化の振興」についてです。

※詳しくは、企画課(内線217)へ。

■施策 2 教育指導の充実

【目指す姿】

児童・生徒が生き生きと過ごすことができる教育指導の充実した町

□現況と課題

子どもたちの自ら学び自ら考える力や豊かな人間性を育み、たくましく生きるための健康な体づくりや体力を向上させることなどが求められています。そのため、教職員の指導力を向上させるとともに、教育相談・支援などの充実を図る必要があります。また、子どもたちを社会全体で育成するために、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たせる体制づくりが求められています。

□方向性

多様化する価値観の中で、知・徳・体の調和のとれたたくましく意欲的な児童・生徒を育むために、確かな学力と豊かな心、健やかな身体の育成がさらに必要となります。基礎・基本の確実な定着と確かな学力を身につけるために、各事業の内容を継続的に検証しながら、教職員の指導力向上に努めるとともに、諸問題に対応するために学校や教育研究所、関係機関と連携し相談・支援体制の充実を図ります。また、子どもたちを社会全体で育成するため、開かれた学校や家庭・地域と連携を図る体制づくりに努めます。

■施策 3 教育環境の充実

【目指す姿】

児童・生徒が安全・安心に学校生活を過ごすことができる、教育環境の充実した町

□現況と課題

学校施設の耐震性の向上や老朽化に対応するため改修などを行い、安全・安心な教育環境を確保することが求められています。また、改築工事、耐震補強工事に必要な財源や資材の確保が課題となるため、設計書を含めたより



綿密な工事施工計画の検討が必要となります。

□方向性

安全・安心な教育環境の充実を図るために、老朽化した校舎の改築や耐震補強を「大泉町公立学校施設耐震化計画」に基づき、円滑な実施に向け取り組みます。また、児童・生徒が確かな学力を身につけ、楽しく学校生活を送れるような施設整備の充実に努めるとともに、社会動向をとらえた教育が実践できる教育設備の充実に努めます。引き続き、本町の現状にあった学校給食についても調査・研究します。



主要施策2 生涯学習の充実

■施策 1 生涯学習の推進

【目指す姿】

町民一人ひとりが生涯学び合い心身ともに豊かさをはぐくむ町

□現況と課題

多様化する学習意欲の高まりに 대응するとともに、多くの町民が生涯学習活動に参加できる機会が求められています。また、自ら学んだ知識や技術を社会に還元するためのしくみづくりが求められています。町民が安全で利用しやすい環境を提供できるよう、適切な各種施設の維持管理が求められています。

□方向性

町民の多様なニーズに対応し、生涯を通じて学習機会を充実・拡大させるとともに、安全で利用しやすい学習環境を提供するために施設の耐震化や設備などの充実を図ります。また、人材の確保と育成に取り組み、自らが学んできた知識や技術を活用し、交流を深めることで、地域の活性化やまちづくり

りに寄与できるような生涯学習を推進します。

■施策 2 青少年健全育成の推進

【目指す姿】

家庭や地域において、青少年が心身ともに健やかに成長できる町

□現況と課題

青少年を取り巻く環境は大きく変化し、少子化や核家族化、地域における人間関係の希薄化が進む中、コミュニケーション能力の低下や社会的自立の遅れなど、さまざまな問題が増えています。これらの問題を明らかにしながら、青少年の非行・問題行動を抑制し、犯罪被害の未然防止を図る必要があります。さらに、携帯電話やインターネット関連の問題が新たに社会問題化しており、正しい利用の周知啓発への対応が求められています。

□方向性

青少年の自主性や社会性を養い、健全な育成を図るため、関係機関や青少年関係団体と連携を強化しながら、非行防止啓発活動や環境浄化活動を推進していきます。また、規範意識を持った豊かな社会性のある大人への成長を

各種スポーツ関係団体などとの連携を強化する必要があります。また、スポーツについて情報発信を充実すること

で、より多くの町民の関心を高め活性化を図っていく必要があります。

□方向性

誰もが気軽にスポーツを楽しみ、健康づくりや生きがいづくりにつなげられるようスポーツ活動の機会とその情報の提供に努めます。また、スポーツ活動団体などと連携し、各種大会や教室・イベントの拡充に努めるとともに、スポーツ団体の育成・支援や指導者の確保・育成に努めます。町内の社会体育施設の有効利用に努め、多くの町民の利用を図ります。

■施策 2 芸術文化活動の振興

【目指す姿】

町民が芸術文化にふれる機会を増やし文化の香り高い町

□現況と課題

多様な芸術文化にふれる機会の創出や、町民が芸術文化活動に関心を持ち、自ら参加したくなるような事業を実施するとともに、芸術・文化団体などの自主的な活動を支援・活性化させ、また、若い世代に伝統文化を継承する必

要があります。

さらに、活動拠点となる施設の経年的な劣化にともなう補修や設備更新などを計画的に進め、維持管理をしていく必要があります。

□方向性

文化むらなどを中心に、町民が日常的に芸術文化にふれあうための情報発信や文化活動に参加する機会の提供に努めます。また、芸術・文化団体と連携・協力しながら、発表の機会を拡充し、地域に根付いた施設運営を図るとともに、施設の改修や設備の更新を計画的に進めます。さらに、今ある文化活動を次代に継承することができるよう活動を支援します。



■施策 3 文化財の保存と活用

【目指す姿】

町民が、地域の歴史や文化に興味を抱き郷土に対する誇りと愛着ある町

促すため、健全でたくましい心を持つ青少年の育成に努めます。さらに、青少年が安心して暮らせる地域づくりを進めるため、パトロールの強化に努めるとともに、携帯電話やインターネットの適正利用についての啓発活動を行います。

主要施策3 スポーツ・文化の振興

■施策 1 スポーツの振興

【目指す姿】

スポーツを通してふれあいの輪を広げ健康で活力ある町

□現況と課題

各種スポーツ大会や教室・イベントなどの町民が気軽にスポーツに楽しめる機会を通じて、健康づくりや生きがいづくり、参加者同士や世代間の交流など、スポーツ活動の果たす役割がますます増大しています。町民の誰もが気軽にスポーツを楽しむことができるよう、町民の自発的な活動を支援するとともに、指導者の確保・育成のため、

□現況と課題

地域の文化財に対する関心や、その保存に関する意識が薄れているなか、その保護のための整理作業や報告書などの記録作業を進める必要があります。併せて、文化財の展示・公開を通して町民が歴史文化への理解を深める機会を提供していく必要があります。また、町内に残る無形文化財の活動機会とその情報の提供とあわせて、伝統芸能の育成・支援が求められています。

□方向性

文化財の保存のため、出土資料などの整理保存に努めるとともに、これまでに修復の終わった各種資料を公開展示することにより、町民が地域に伝わる歴史や文化とふれあい・学ぶことのできる機会を提供し、地域文化への関心と誇りを高めるように努めます。また、町民の文化財に対する理解と協力、参加などを促しながら、現代まで継承されてきた文化財や伝統芸能を町民一人ひとりの手によって次代に伝える活動を支援していきます。



協働のまちづくり事業提案制度の実施事業

国際協働課 ☎55・3700

町では、住民と行政による「協働のまちづくり」を推進するために「協働のまちづくり事業提案制度」を設けています。「協働のまちづくり事業提案制度」は、地域にある身近な課題や多様なニーズに対応するために、住民活動団体の特性をいかした事業の提案を募集し、町と住民活動団体が協働で事業を実施する制度です。また、平成27年度

に実施する事業が決まりましたので、お知らせします。なお、各団体において実施する「協働のまちづくり事業」は、広報おおいずみ、町ホームページ (<http://www.town.oizumi.gunma.jp>)、住民活動支援センターホームページ (<http://oizumi-kyoudou.jp>)にて、随時、紹介します。

・実施事業（団体名、事業担当課）
・青少年健全育成事業 花

（群馬中央医療生活協同組合大泉千代田支部、国保介護課）
※町では、元気な地域支援事業補助金制度や協働のまちづくり事業提案制度など、住民の皆さんがまちづくりによりいっそう参画できるしくみを設けています。年間を通して、制度の事業募集を行っていますので、いつでもお気軽にご相談ください。詳しくは、国際協働課へ。

不妊治療費を助成します

健康づくり課 ☎55・2632

町では、医療保険適用外の治療法によって不妊治療された人に対して、治療費の一部を助成しています。
□対象（次のすべてに該当する人）
・不妊治療以外の治療法によつては妊娠の見込みがないか、または極めて少ないと医師に診断された法律上の夫婦

・夫または妻のいずれか一方または双方が大泉町の住民基本台帳に記載され、1年以上経過している夫婦
・町税の滞納がない人
□助成内容 不妊治療に要する費用に対して、1年度あたり上限10万円（治療費の2分の1以内）、連続する5年度助成しま

す。ただし、他の公共団体（県など）で助成を受けている場合は、治療費からその助成額を控除した額を対象費用とします
□対象治療 医師の診断を受けた不妊治療で、医療保険適用外の検査費および治療費
□申請方法 必要書類を持参の上、健康づくり課へ

直接申請する
□必要書類
①大泉町不妊治療費助成金交付申請書兼請求書
②住民票の写し
③納税証明書
④戸籍謄本
⑤領収書
⑥印鑑
⑦他の公共団体助成を受けている場合は、その助成

の額が確認できる書類 ※町税等調査閲覧同意書を提出した場合、必要書類の②、③を省略できます。なお、

県が実施している「不妊に悩む方への特定治療費支援事業」の利用を予定している人は、先に県支援事業の申請をし

てから町の不妊治療費助成事業をご利用ください。申請書などは、町ホームページ <http://www.town.oizumi.gunma.jp>

からダウンロードできます。また、不育症治療費の助成も行っています。詳しくは、健康づくり課へ。

高齢者ふれあいセンターの指定管理者を募集

高齢福祉課 ☎55・2631

町では、高齢者ふれあいセンター3館について、平成19年度から指定管理者制度を導入していますが、現在の指定管理者の指定期間が平成28年3月末で終了することから、新たに指定管理者となる団体を募集します。
□対象施設 高齢者ふれあいセンター吉田、寄木戸、北小泉の3館一括

□指定期間 平成28年4月1日～平成33年3月31日（5年間）
□受付期間 9月1日（火）～30日（水）午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日は除く）
□応募資格
・邑楽郡内、館林市または太田市のいずれかに事務所をおく法人その他の団体

で、税金の滞納がないこと
・その他募集要項に記載された制限事項に該当しないこと
□募集要項などの配布・受付場所 高齢福祉課
【現地説明会】
□期日 8月28日（金）
□時間 午後2時～
□場所 高齢者ふれあいセンター吉田（吉田231

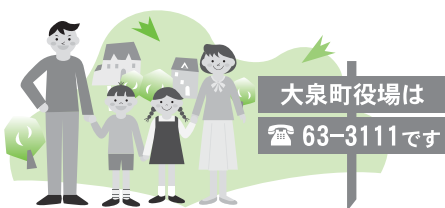
5の1） ※応募に際しては、配布する募集要項および業務仕様書を必ずお読みください。また、現地説明会には必ず出席してください。募集要項や業務仕様書は、町ホームページ (<http://www.town.oizumi.gunma.jp>) からダウンロードできます。詳しくは、高齢福祉課へ。

公平委員会委員長が決まりました



あおき かずのぶ 青木和延氏

7月22日に開催された公平委員会において、青木和延氏（10区・66歳）が委員長に選出され、窪田君子氏（18区・69歳）が委員長職務代理人に指名されました。今後のご活躍をご期待申し上げます。



大泉町役場は ☎63-3111です



大泉町総合防災訓練

災害発生時の的確な応急対策と防ぎよ活動などの技術向上のため、また、町民の皆さんの防災に関する理解と防災意識の高揚を図るため、各種団体の協力のもと、大泉町総合防災訓練を開催します。お気軽にご見学ください。

□期日 8月30日（日）（雨天決行）
□時間 午前8時30分～11時45分
□場所 利根川河川敷とね運動場
□内容 広報訓練、避難訓練、初期消火訓練、ライフライン復旧訓練、倒壊建物救出救護訓練、水災防ぎよ訓練、車両事故救助訓練、市街地建物火災消火訓練、炊き出し訓練、ミニ消防車搭乗体験など
※詳しくは、安全安心課（内線226）へ。

Information Oizumi

V5Lの 情報



新入学外国籍児童 就学説明会

学校教育課

町教育委員会では、平成28年4月に町立小学校に入学を希望する外国籍の幼児の保護者を対象に、就学説明会を実施します。入学を希望する人は出席をお願いします。やむを得ない事情で出席できない人は、学校教育課へ事前にご連絡ください。

□期日 9月8日(火)
□時間 午後3時～

□場所 役場3階大会議室
□内容 大泉町の小学校や入学までの流れについて通訳を交えて説明
□対象 次の要件を満たす外国籍の幼児の保護者

・2009年4月2日から2010年4月1日までに生まれた人
・大泉町に住居登録がある、または住んでいる
・保護者、本人も就学への強い希望がある
・引き続き1年以上小学校に就学できる
※詳しくは、学校教育課(内線303)へ。

協働のまちづくりセミナー

国際協働課

町では、住民の皆さんと協力して地域の課題を解決して

いく「協働のまちづくり」を推進していきます。そこで、より多くの住民の皆さんに「まちづくり」に参画していただけるよう、協働のまちづくりセミナーを開催します。あなたの思い、経験、知識をまちづくりにいかしてみませんか。

□期日 9月29日(火)
□時間 午後7時～
□場所 文化むら大ホール棟小ホール(朝日5の24の1)
□内容 講演「あなたの思いをまちづくりに！」協働はじめませんか？
・協働のまちづくり推進施策の説明
□講師 田中尚輝氏(認定NPO法人市民福祉団体全国協議会専務理事)

□対象 どなたでも参加できます
□定員 200人(定員になりしだい締め切り)
□申込方法 国際協働課へ直接または電話、町ホームページ(<http://www.town.oizumi.gunma.jp>)、住民活動支援センターホームページ(<http://oizumi-kyoudou.jp>)から申し込む
□費用 無料
※詳しくは、国際協働課(☎55・3700)へ。

東日本大震災関連情報

【町内の放射線量の測定結果】

平成27年4月より測定値が安定傾向にあることから、測定頻度を2か月に1回(偶数月)、測定地点を27地点として測定を実施しています。今後も調査を継続し、結果は随時広報おおいずみや町ホームページにてお知らせします。町ホームページをご覧になれない人には環境課で測定結果を配布していますので、ご利用ください。
※詳細は、町ホームページをご覧ください。

【水道水の安全性】

7月7日、21日に町内2か所の浄配水場と、7月27日に東部地域水道事務所(千代田町)で放射性物質の検査を行った結果、それぞれ放射性物質は検出されず、飲用に支障がないことが確認されています。

【被災者への支援(7月31日現在)】

□義援金総額 1,759万2,668円

映画鑑賞会

南児童館

南児童館では、人権に関する映画の鑑賞会を開催します。人権についてみんなで勉強しましょう。

□期日 8月24日(月)
□時間 午前10時45分～11時45分、午後1時15分～2時15分
□内容 人権映画「字のないはがき」・人権紙芝居「おぜのかみさま」
□対象 どなたでも参加できます



※詳しくは、南児童館(☎31721)へ。

医療講演会 / 上級救命講習会

太田市消防本部警防課

太田地区救急病院協議会と太田市消防本部では、9月9

日「救急の日」にちなんで、救急医療や救急車の適正な利用に対する理解と、救急事故の未然防止および応急手当の認識を深めていただくため、医療講演会上級救命講習会を開催します。

【医療講演会】

□期日 9月12日(土)
□時間 午後2時～3時
□内容 腹痛を考える
□講師 山田修司氏(山田クリニック院長)

□対象 大泉町・太田市内に在住または在勤・在学の人
□定員 120人(定員になりしだい締め切り)

【上級救命講習会】
□期日 9月13日(日)
□時間 午前9時～午後6時

□内容 心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)使用法、異物除去法、傷病者管理法、搬送法など
□対象 大泉町・太田市内に在住または在勤・在学の人(中学生以上)
□定員 50人(定員になりしだい締め切り)

【共通事項】

□場所 太田市消防本部(太田市鳥山下町409の1)
□申込方法 太田市消防本部



警防課へ電話で申し込む
□費用 無料
※上級救命講習会修了者には上級救命講習修了証を交付します。詳しくは太田市消防本部警防課(☎33・0203)へ。

商工会職員採用資格試験

県商工会連合会

県商工会連合会では、経営指導員研修生および事務職の職員採用資格試験を実施します。

□受験資格
・経営指導員研修生：昭和62年4月2日以後に生まれた人で大学を卒業した人、ま



たは高校・短大などを卒業し所定の経験などを有する人、来春大学卒業見込みの人

・事務職：高校卒業以上、簿記3級以上の資格所有者で、書類選考に合格した人
□採用人数 若干人
□試験日程・内容
・第一次試験(職場適応性試験、教養試験、小論文、専門的知識)：10月18日(日) 午前9時～午後3時20分

定(事務職の試験に専門的知識はありません)
・第二次試験(面接試験、グループディスカッションなど)：11月17日(火)(第一次試験合格者に対して実施)
□試験場所 県商工会連合会(前橋市関根町3の8の1)
□申込期間 9月4日(金)～24日(木)
□採用予定年月日 平成28年4月1日(合格者の中から順次採用し、県内各地の商工会に配属します)
※事務職の書類選考など詳しくは、県商工会連合会ホームページ(<http://www.geis.or.jp>)をご覧ください。か、県商工会連合会職員課(☎027・231・9779)へ。

今月の納期

□納期限 8月31日(月)
□今月の納期
・町県民税 2期
・国民健康保険税 2期
・介護保険料 2期
・後期高齢者医療保険料 2期
※口座の再振替で納付した場合、一定金額を超えると延滞金がかかる場合がありますので、口座残高にご注意ください。

時間外窓口

【延長窓口】
□期日 8月12日、19日、26日および9月2日、9日、16日の水曜日
□時間 午後7時15分まで
□開設課 住民課・収納課
【土曜窓口】
□期日 8月15日、22日、29日および9月5日、12日の土曜日

□時間 午前8時30分～午後5時15分
□開設課 住民課・収納課・水道課
※内容によっては受付ができないこともありますので、事前にご確認ください。詳しくは、各担当課へ。

町の人口と世帯

	7月末日現在の数	前月対比
人口	41,172人 (6,543人)	+61 (+39)
男	21,438人 (3,528人)	+39 (+39)
女	19,734人 (3,015人)	+22 (±0)
世帯数	18,331世帯 (3,213世帯)	+59 (+49)
出生	31人	
死亡	19人	

()内は外国人数・世帯数

先月の119番

	7月分	平成27年累計
△火災発生	1(1)件 ()内は建物火災	4(3)件
△損害額	調査中	調査中
△救急出動	145件	880件
●交通事故	17件	97件
●急病	97件	592件
●その他	31件	191件

・火災の問い合わせ ☎0180・992・666
・病院の照会 ☎45・7799
・大泉消防署 ☎62・3119
・太田市消防本部 ☎33・0119



平成28年度職員／ 玄関ボランティア

館林厚生病院

【平成28年度職員募集】

館林厚生病院では、平成28年度職員募集を行います。

■総合職（事務員）

- 試験日程
 - ・第1次試験（筆記試験など）：10月24日（土）
 - ・第2次試験、第3次試験：合格者のみ試験日程を後日通知します

□応募資格

- ・日本国籍を有し、4年制大学を卒業（見込みも含む）し、昭和60年4月2日以降に生まれた人
- 医療事務員（診療情報請求事務能力認定の資格を有する人）・診療情報管理士・病院施設担当職員

□試験日程

- ・第1次試験（筆記試験など）：10月24日（土）
- ・第2次試験、第3次試験：合格者のみ試験日程を後日通知します



- 応募資格 日本国籍を有し、昭和60年4月2日以降に生まれた人で資格を有する人。病院施設担当応募の人は、上記のほか工業高校（電気科）または大学工学部（電気工学）を卒業（見込みも含む）した人
- 薬剤師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・臨床検査技師・診療放射線技師

- 試験日程 9月下旬（筆記試験、面接、実技試験）

□応募資格

- ・日本国籍を有し、資格を有する人、または学校を卒業見込みで資格取得予定の人

■調理師

- 試験日程 9月下旬（筆記試験、面接、実技試験）
- 応募資格 日本国籍を有し、昭和60年4月2日以降に生まれた人で資格を有する人

■共通事項

- 募集人数 若干人
- 提出書類
 - ・履歴書（館林厚生病院総務課で配布）
 - ・成績証明書・卒業見込証明書

【玄関ボランティアの募集】

- 館林厚生病院では、病院に來る人が戸惑うことなく利用できるように、病院内の職員と協力しながら主に正面玄関で手助けを行う「玄関ボランティア」を募集しています。
- 主な活動内容 車イス利用者などへの介助、乗車・下車時の介助、受付への案内、見守りなど

- 活動時間 月～金曜日までの診療日 午前8時30分～11時（原則）、月2回程度

- 応募資格 16歳以上で、利用者の個人情報を守れる人
- 募集期間 随時
- ※詳しくは、館林厚生病院（☎72・3140）へ。



教室・講座

自動車交通安全教室

安全安心課

【あなたの運転を見つめ直してみませんか】

- 町では、自動車交通安全教室の参加者を募集しています。この教室は、警察官・金山自動車教習所教習指導員（教官）が交通安全に必要な知識と運転技能を指導し、交通事故を未然に防ぐことを目的としています。
- 試験・検定はありませんので、お気軽にお申し込みください。また、この教室は何度でも参加できます。

- 期日 9月25日（金）
- 時間 午前9時30分～正午
- 場所 金山自動車教習所（太田市龍舞町5500）
- 内容 自動車運転技能演習



昨年の様子

- 期日 8月24日（月）
- 時間 午前9時～11時30分
- 場所 県立大泉高等学校実習室（北小泉2の16の1）
- 内容 パンジー、ピオーラなどの種まきと鉢上げ
- 講師 県立大泉高等学校の先生と生徒

- 対象 町内の小・中学生（小学生は保護者同伴）
- 定員 30人（定員になりしだい締め切り）
- 申込方法 生涯学習課、ま

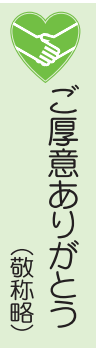
脱メタボ栄養教室

健康づくり課

町では、生活習慣病予防のための栄養教室を行います。お気軽にご参加ください。

- 期日 9月4日（金）
- 時間 午前10時～午後1時
- 内容 栄養講話・調理実習「食物繊維たっぷりメニュー」試食
- 講師 町管理栄養士・保健師
- 会場 保健福祉総合センター（吉田2465）
- 対象 町内在住の人
- 定員 30人（定員になりしだい締め切り）

- 申込期限 8月27日（木）
- 申込方法 健康づくり課へ



ご厚意ありがとうございます
(敬称略)

- 福祉基金
・ギターキッズ倶楽部
7万1986円

直接または電話、町のホームページ（<http://www.town.oizumi.gunma.jp/>）から申し込み

- 持参する物 エロン・三角巾
- 費用 200円（教室当日、受付にてお支払う予定です）
- ※詳しくは、健康づくり課 ☎55・26002）へ。

介護予防体操教室

群馬中央医療生活協同組合大泉千代田支部
松尾初美さん

町では、群馬中央医療生活協同組合大泉千代田支部とともに住民提案型協働のまちづくり事業として地域まるごと健康づくり事業「介護予防体操教室」を開催します。

- 期日 9月4日（金）～平成28年2月19日（金）の第1・第3金曜日（平成28年1月は第3・第5金曜日）
- 時間 午前10時～正午
- 場所 群馬中央医療生活協同組合大泉千代田支部「ゆいの家」北小泉3の2の11）
- 内容 □コモティブシンドローム予防「群中□コモ体操」教室
- 講師 松尾初美氏（医学体操指導者・□□モン体操パートナー）
- 対象 町内在住で65歳以上のの人
- 定員 20人（定員になりしだい締め切り）
- 申込方法 群馬中央医療生活協同組合大泉千代田支部 松尾初美さんへ電話で申し込み

花と心を育てる園芸教室

NPO法人虹のゆめ工房

町教育委員会では、NPO法人虹のゆめ工房とともに、住民提案型協働のまちづくり事業として、青少年健全育成事業「花と心を育てる園芸教室」を開催します。

- 申込期限 8月31日（月）
- 持参する物 運動のできる服装、飲み物
- 費用 無料
- ※お申し込みいただいた人に、会場の地図などを載せた詳しい開催要項をお送りします。詳しくは、群馬中央医療生活協同組合大泉千代田支部・松尾初美さん（☎62・5151）へ。

定例相談

お気軽にご相談ください。

町民相談

日時	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分
場所	町民相談室（役場内）
内容	行政に対する苦情や要望、日常生活上の悩みごとなど

※詳しくは、町民相談室（内線130）へ。

法律相談

日時	8月20日（木）・27日（木） 9月10日（木）・17日（木） 午後1時30分～4時30分
場所	町民相談室（役場内）
担当	顧問弁護士

※相談希望の人は、予約が必要なため、あらかじめ町民相談室（内線130）へ。

人権・行政相談

日時	9月8日（火） 午後1時30分～4時
場所	役場3階第1会議室
担当	人権擁護委員、行政相談委員

※相談希望の人は、予約が必要なため、あらかじめ町民相談室（内線130）へ。

教育相談

日時	月～金曜日 午前10時～午後4時
場所	教育研究所 （城之内4-2-1）
担当	教育相談員
内容	非行、いじめ、不登校など教育に関する悩みごと
対象	小学生、中学生、保護者ほか

※詳しくは、教育研究所（☎63・8626）へ。

親と子の電話相談

日時	月～金曜日 午後2時～5時
担当	相談経験豊かな先生
内容	学校での悩みごとなど

※フリーダイヤル（☎0120-001305）へ。

DV相談

日時	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～正午、午後1時～5時
担当	専門女性相談員
内容	配偶者などからの暴力に関する悩みごとなど

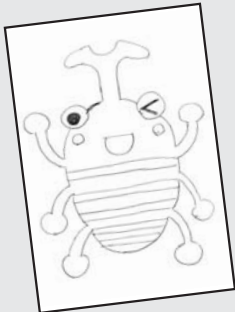
※詳しくは、相談専用電話（☎20・3988）へ。

費用無料。秘密は厳守します。
詳しくは、各問い合わせ先へ。

みんなのイラスト



◀ P・N 黒鋼



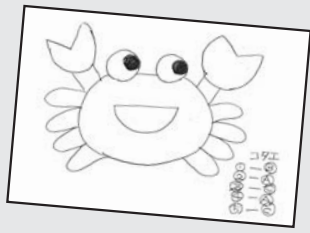
◀ P・N カフトムシ



◀ P・N LUNA



◀ P・N むったんのおかん



◀ P・N カニ



◀ P・N テキーラ娘

町長に密着!

7月8日に太田市内の通所介護施設を視察しました。
 □村山町長のコメント 「利用者の意思を尊重した通所介護施設で、リハビリ・食事・入浴など、やりたいことをご自分で選択し、いきいき活動されていました。」



俳句

雨上り白靴出番足軽く
 堀越ちせ子 (30区)
 銀輪で巡る古刹の蝉時雨
 江口典子 (30区)
 ーきざらぎ俳句会ー
 上げ膳に据え膳感謝心太
 萱島ふじ子 (5区)
 蛇とんで耳鳴りの音置いてゆく
 田中シゲ子 (6区)
 雲の峰家路急いだ遠き日よ
 久保塚りさ (8区)
 祭りくる新曲音頭輪を広げ
 坂本タツ子 (17区)

雨上り群青色の茄子を挽ぐ
 渋谷栄子 (22区)
 梅雨晴間暮らしの音のあちこちに
 長谷川美智子 (22区)
 頂点を極めてすがし立葵
 丸山和子 (26区)



ーいずみ俳壇ー
 凌霄花ひと日に色を極めけり
 林 宣子 (1区)
 雲の峰青き大空奪ひけり
 真下忠男 (11区)
 捨舟の中に夏鴨遊びをり
 泉谷澄美 (17区)
 江ノ電を乗り継ぐひと夏帽子
 青木しず子 (20区)
 父植えし擬帽子の花供えけり
 柴崎八重子 (20区)
 海風やあをを能登の千枚田
 栗原 満 (22区)
 風鈴を吊す古釘捜すなり
 大川文字 (25区)
 戦なき風と思ひぬ夕端居
 前嶋春生 (28区)
 南瓜咲く自信に満ちた色が好き
 青木京子 (30区)
 笹百合のうつむき加減の姿かな
 野口一美 (30区)

短歌

娘に送る便りを添えて夏野菜
 横山昭子 (太田市)
 藪に入る虫袋に誘われて
 松村美智子 (熊谷市)

我が庭は芝生の手入れおたりて
 ネジ花乱れ天を指すなり
 島山恭治 (19区)

ーやよい短歌会ー
 三人で鮓をかこみて祝う午後
 息子の真心嬉しき父の日
 富田美亀江 (17区)
 一ヶ月お風呂に入れし幼児が
 二十歳に成りて歳月思ふ
 前田洋子 (29区)
 ひときぎの安らぎの旅に旧友と
 集う栃木の古き出湯の里に
 入谷宗二 (20区)
 貰ひ来しは一株のみの矢車草
 今年は庭の大半を咲く
 濱野シズ江 (2区)



煙突が目印ですと展示会の
 知らせ届きぬ武州藍染
 栗原伸子 (22区)
 来年の更なる花の賑わいと
 褪せし紫陽花二百を落とす
 湯澤よね (19区)
 我が庭に白いアナベルのくす玉二十四
 緑の中にひときり輝く
 森 きん (14区)
 梅雨空に映えて咲きたる黄木蓮の
 花は二度咲き春よりも濃し
 青木登美江 (20区)
 孫よりのあさがおの種二十粒
 全て発芽し日毎葉を増す
 村田厚子 (2区)
 欲しいもの少なくなりし黄昏に
 人の温もり優しき嬉し
 正田富子 (10区)
 朝採りの西瓜の宅配届きたり
 包丁触ればパリッと割るる
 成島福子 (14区)
 梅雨半ば暑さの続く毎日に
 嫁はメールで我を気づかう
 山中志津江 (17区)

年金Navi

【第5回】保険料の免除②

前回に続き、国民年金保険料の免除・猶予制度について紹介します。
 免除、猶予の申請は、保険料の納付期限から2年を経過していない期間(申請時点から2年1か月前までの期間)について遡って申請が可能です。また、原則として年度が変わるたびに申請が必要となりますが、全額免除、若年者納付猶予が承認された場合は、希望により翌年度以降も継続して審査をすることができます。

【若年者納付猶予制度】
 30歳未満の人に限り利用できる制度です。本人と配偶者の前年の所得を基準に審査が行われ、承認されると保険料の納付が猶予されます。猶予の期間は、7月から翌年6月までの1年間です。

【学生納付特例制度】
 学生が対象となる制度です。本人の前年の所得が基準以下の場合に、納付が猶予されます。猶予の期間は、4月から翌年3月までの1年間で、毎年申請が必要です。申請書には、学生証のコピーや在学証明書を添付する必要があります。ただし、対象とならない学校もありますので注意してください。

知っているようで知らない国民年金。ここでは、国民年金についての情報をお知らせしていきます。
 ※詳しくは、住民課(内線124)、または太田年金事務所(☎49・3716)へ。

広報おおいずみに掲載してほしいイラストなどは黒一色で書いてね。
 皆さんからのご意見・ご質問、身近な話題などもお待ちしております。
 広報情報課
 (☎63・3111 内線215)
 Eメール:kouhou@town.oizumi.gunma.jp

**身近な情報を
お寄せください!**
 広報おおいずみでは、皆さんからの身近な情報を募集しています。
 □連絡方法
 ・電話(☎63・3111 内線215)
 ・FAX(63・3921)
 ・Eメール(kouhou@town.oizumi.gunma.jp)
 ※ご紹介できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。詳しくは、広報情報課へ。



もちつきひろき
望月大揮さん (14歳)

好きなこと
読書です。苦手な国語を克服するために始めましたが、小説を読んでいるとわくわくして楽しいです。

自分の性格
明るいと思いますが、ちょっと負けず嫌いなところもあります。

夢にむかって My dream

町内で夢に向かってがんばっている人をご紹介します。

学校・学年は？
北中学校の3年生です。

学校生活は？
クラスみんなの仲が良いので毎日楽しいです。体育祭ではクラス一丸となって優勝できたので、合唱コンクールと持久走大会でも優勝して3冠を目指しています。また、所属していたサッカー部では、レギュラーになるため、少しでも多く練習ができるように誰よりも早く朝練へ行っていました。

生徒のことを真剣に考えて 向き合う教師になりたい

将来の夢は？
部活の顧問である板橋先生と出会ってからは、生徒のことを真剣に考え、向き合ってくれようという教師になりたいと思うようになりました。友だちに数学を教えることがありますが、どういふふうに教えたら分かりやすいのか考えながら自分なりに工夫しています。また、もし夢がかなったら部活動でもサッカー部の顧問になり、大きい大会へ出場できるように指導したいです。

皆さんのご意見・ご質問
お待ちしております

〒370-0595
大泉町役場
広報情報課 宛

TEL 63・3111 FAX 63・3921
メール kouhou@town.oizumi.gunma.jp

「大泉まつりの思い出」を教えてください！

7月10日号の広報クイズ
☆「大泉まつりの思い出」に寄せられた投書の中から紹介します。

同級生に誘われて
20年前、他県で生活していましたが、大川小学校時代の同級生に誘われ、10名の仲間と初めての大泉まつりを観ました。山車、神輿な

パレード
私が小学生の頃、マーチングクラブに所属しパレードに参加したことです。夏休みの練習は暑くて大変でしたが友達とも会えるしパレードに参加もできて充実した夏でした。

匿名希望 P・N ともさん

今年もピンコへ！
去年はじめてピンゴゲームに参加してみました。楽しかったです。今年も参加して何かゲットしたいです。孫といっしょに行こうと思います。

匿名希望

ちょっとした同窓会
大泉祭りは高校時代の仲間や中学時代の仲間にも再会できるちょっとした同窓会的な感じですね。子供も初めてのお祭りなのでいい思い出にして欲しいと思います。

P・N 働くこのパパ30歳



【役場にある大ケヤキ】
町役場正面玄関前のロータリーにある大ケヤキ。本庁舎の完成記念に邑楽町（当時の小島常男町長）のご厚意により寄贈していただいた木ということで、昭和50年11月10日号の広報おおいずみに掲載されました。邑楽町の総合農場で育てられたもので、寄贈された際の樹齢は約60年だったそうなので、現在は樹齢約100年。これからは樹齢約100年を元気に見守ってほしいです。



さいとうしゅうじ
斉藤柁士くん
(14区・3歳)

どんなちびっ子？
遊ぶことが大好きで、弟といっしょに遊んでくれる活発でちょっといたずらっ子。

好きなものは？
アンパンマンやトーマス、ニンニンジャーが好きで、いちごやりんご、みかんなどが大好物。

パパ・ママからひとこと
元気にすくすく育っていっぱい遊ぼうね。

「大好き」では、3歳未満の町内在住のお子さんを紹介しています。掲載希望者は、広報情報課（内線215）へ。

大好き

ご応募
お待ちしております！

広報クイズ

図書カードが20人に当たる！

問題をよく読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきまたはメールでお送りください。全問正解者の中から抽選で20人に500円の図書カードをプレゼントします。

今月の問題 (ヒント)

- ①第43回大泉まつりの来場数 (3ページ)
A約18万人 B約20万人 C約22万人
- ②〇〇のまちづくり事業提案制度 (8ページ)
A健康 B協働 C教育
- ③大泉町総合防災訓練の期日 (9ページ)
A8月23日 B8月30日 C9月6日
- ④〇〇予防体操教室 (13ページ)
A介護 B虫歯 C火災
- ⑤いずみの社は平成〇年に開館 (19ページ)
A11 B13 C15

☆「夏休みの思い出」を教えてください(お答えの中から、広報おおいずみに掲載させていただきます)。

応募方法 はがきまたはメールに必要事項を記入し、応募する(1人につき、はがきまたはメールのどちらか1通までとします)

必要事項 クイズの答え(例：①-A)、住所、行政区、氏名、年齢、電話番号

応募期限 8月28日

応募先

〒370-0595
大泉町役場 広報情報課 「広報クイズ」係
quiz-kouhou@town.oizumi.gunma.jp

※町政などに関するご意見ご要望がありましたら書き添えてお送りください。楽しい情報や文芸、イラスト、各種作品も大歓迎！(匿名を希望される人は「匿名希望」と明記してください)

7月号の正解
①-B、②-A、③-C、④-A、⑤-C
※なお、③に関しましては、ヒントページの誤りがありましたので全員正解とさせていただきます。

応募総数 91通で正解は91通でした

当選者 (敬称略)
清水輝子(5区)、小川里恵(14区)、三宅久美子(14区)、高橋由加(15区)、福田恵津子(15区)、川島省悟(16区)、長谷川ちはる(17区)、宇田淑江(18区)、遠藤静香(18区)、宮坂藤子(18区)、小島友一(19区)、川島彩帆(22区)、手塚絵美(22区)、福島那津美(22区)、鶴林勝子(23区)、古野純子(24区)、藤澤成行(25区)、茂木弓子(25区)、松木 武(27区)、松島由枝(27区)
※なお、当選者には郵送でお送りします。

広報おおいずみ H27.8.10 Vol.816(16)



広報で掲載された写真はご本人とご家族にプレゼント！
 広報情報課(☎63・3111 内線215)までご連絡ください。



第23回世界スカウトジャンボリー壮行会

派遣される5人へ
 激励の言葉が送られました

7月12日、町公民館を会場に「第23回世界スカウトジャンボリー」へ参加するボーイスカウト大泉第5団派遣者の壮行会が行われました。参加する5人に、増尾教育長から「積極的に仲間を作ってきてください」と激励の言葉が送られました。



来館者 400万人達成！

これからも皆さんの
 ご利用をお待ちしています

7月17日、平成13年のオープン以来、多くの人に利用されているいずみの杜の来館者が400万人に到達し、記念式典が行われました。400万人目の来館者となった奥田和宏さん、喜美子さん、柚紀さんには、バルーンで作られた花束と記念品が贈られました。

七夕コンサート

多くの観客から大きな
 拍手が送られました

7月5日、いずみの杜で「七夕コンサート」が開催されました。ラウンジに設置された大きな七夕飾りの前で、キッズダンスグループや大泉保育福祉専門学校などの5団体がダンスや演奏、歌などを披露し、会場に集まった多くの観客を魅了しました。



利根川河川敷清掃

利根川をみんなで
 きれいにしました！

7月12日、とね運動場サッカー場で河川敷清掃が行われました。今年も早朝からスポーツ少年団や育成会など970人が参加し、可燃ごみ、不燃ごみあわせて2トントラック1台分のごみが集められ、多くの皆様のご協力により、ごみのないきれいな河川敷になりました。



ワンデイ・イン東児童館

みんなで協力して
 クイズを解きました！

7月11日、東児童館で「ワンデイ・イン東児童館」が行われました。参加した子どもたちは3チームに分かれ、地図をたよりにいずみの杜や東小泉駅などの施設を訪れ、クイズを解きました。お昼には、握らないおにぎり「おにぎらず」をハムカツやチーズなど、子どもたちの好きなおかずを入れて作り、おいしくいただきました。



第5区たなばたまつり

工夫して作った飾りや
 短冊を竹に付けました

7月4日、第5区公民館で「たなばたまつり」が行われました。子どもたちは短冊にさまざまな願いごとを書いたあと、牛乳の蓋や紙皿などを使い、工夫して飾りを作りました。短冊や飾りを竹に付けるといずみの里に移動し、施設の皆さんに届け、紙芝居や歌のプレゼントをして交流を図りました。





大泉町

ものづくり
ひとづくり

企業紹介

さまざまな企業が立地している大泉町。このコーナーでは各企業の担当者に登場してもらい、会社の概要や業務内容などについて、お話を伺います。



▲社員一丸となつてがんばっています！



▲お客様の人生の岐路で選択をサポートしたい、またお客様に選ばれる代理店になりたいという思いからつけられた社名です

仕事の中で、一番うれしいことは、お客様から「アルテ・ワンに任せてよかった」と言ってもらえることだと言つて田中さんは、会社の代表として、会社全体の管理などを行っています。事故に対応するときに気を付けていることは、お客様としっかり話し合うこと。話し合うことで、お客様の



▲代表取締役
田中廣幸さん

気持ち把握し、スムーズな解決ができるのだそうです。また、日系ブラジル人へはポルトガル語を話せる従業員が対応することにより、保険に関してきちんと納得していただけるように配慮しています。最後に、今後の目標を尋ねると、「従業員がこの会社に入つて良かったと、誇りを持てるような会社にしていきたいですね。そしていざいざ、その子どもたちも入りたいと思つてもらえるような会社にしたいです」と笑顔で話してくれました。

No.23

株式会社アルテ・ワン

住所：大泉町吉田 2337 - 1

会社の概要：2004年3月、株式会社アルテ・ワンを設立し、以来総合保険代理店として損害保険販売代理店業、生命保険販売代理店業、住宅ローン取り扱い代理店業、自動車販売事業を行っており、県の東毛地区を中心に、「地域で一番」の「お客様に信頼される」保険代理店を目指し、日々成長できるよう努力しています。社員教育の徹底、商品およびコンプライアンスの研修を定期的に行うことにより、すべてのお客様に保険のプロとして高品質なサービスを提供しています。また、町の人口の約15%を占める日系ブラジル人への対応についても、説明などがきちんと伝えられるように専属スタッフがポルトガル語で対応しています。



7月25日、26日の2日間行われた「第43回大泉まつり」。毎年のように雨が降るため、「わたしのひとこと」でも雨の思い出が多かったようですが、今年は両日ともに猛暑日となったものの、雨は降らず、無事に終了しました。そんな今年は、阿波踊りや、夜の山車のパレードで30分間にわたつて山車の競演が新たに行われ、迫力のある踊りや演奏を披露。山車の競演では、観客も一体となって手拍子やかけ声をかけている姿が見られました。（結）

今号の
Best Shot
表紙



この広報紙は、自然保護のため再生紙とベジタブルインキを使用し作成しています。